

緑を愛し、心豊かな人間性を育てることを目的に岩手県緑の少年団大会は、7月28日から29日までの2日間、くずまき高原牧場で県内の森林愛護少年団23団体・365人が参加し行われました。

本田敏秋岩手県みどりの少年団連盟会長は「海に元気を届ける2日間にしたい。自然・郷土を大切に思う気持ちを子どもたちに伝え、大人も一緒になって行うことが大切」と開会式であいさつしました。



被災地へのメッセージ

記念植樹

児童徒が所属する葛巻地区森林愛護少年団は、「岩手の海が大きな被害を受けている今、この緑を大切に育て、きれいな水を海に届けること。緑豊かな岩手を築くこと。海にとどけ森の元気」と緑の誓いを力強く宣言。葛巻地区森林愛護少年団は、記念樹贈呈や司会を務めるなど運営にも携わりました。

### 海へ届け森の元気 ～第43回岩手県緑の少年団大会～

都会に暮らす子どもたちが森林の中で学び・体験する「アウトオブキツザニア森の町内会・林業体験」は8月8日から10日までの3日間、当町で行われました。

関東から小学4～6年生の男女22人が参加。林業の仕事や健全な森づくりについて学び、町森林組合の指導を受けながら枝打ちや間伐作業に挑戦。薪や炭焼き窯、くずまき工房の木材加工現場を見学し、除間伐から加工まで林業の一連の流れを学習しました。



間伐作業を見学する子どもたち



インタビューを受ける澤幹信さん



炭焼き窯に木を入れる子ども

### 現場で林業を学ぶ アウト オブ キツザニア ～ Out of KidZania森の町内会・林業体験～

また、町森林組合作業班の4人が、「仕事で気を付けていることは何ですか?」「森を元気にするにはどうすればいいの?」など子どもたちからじっくり1時間、インタビューを受けました。

この企画は、子どもが職業体験できる人気施設・キツザニア東京と環境NPO・オフィス町内会が主催し、町森林組合が全面的に協力。キツザニア東京の枝打ち体験パビリオンでは葛巻産のナラが使われています。

# 俳句を 楽しもう

葛巻俳句会 斎藤 誠子

9月に入り、過ごしやす日々となりました。秋空高く雲が流れ、コスモスが色とりどりに揺れ咲きます。

ところで皆さん、まちなかの街路灯に俳句が飾られていることに気がつかなかったでしょうか? 上の方は、第9回までの俳句コンテストの入賞者の風と恋の作品です。花の下には、昨年と一昨年の町小中学校芸術展の金賞作品です。葛巻町俳句で文化の薫る町づくり実行委員会の主催事業に、観光協会と商工会から賛同していただき実現しました。絵画と書道、俳句の作品は毎年秋



子どもたちがつくった俳句を短冊にしてプレゼントしました (葛巻保育園の黄組)

に、公民館に展示されています。このように町の全ての小・中学校が取り組んでいて、一つ一つ素直な素晴らしい俳句は、町民の皆さまにもぜひ味わって欲しいと思います。散歩をしながら、どうかゆっくりとご覧ください。

第10回俳句コンテストの締め切りが目の前に迫っております。これまで作りためた俳句をどうかご投句ください。毎年、全都道府県から、さらにはブラジルやアメリカなどから応募があります。お一人でも何句でも応募できます。葛巻の自然の美しさを全国にアピールするチャンスでもあります。

## 俳句 季寄せ

最終回の今回は、冬と新年の季語をご紹介します。長く厳しい葛巻の冬。そこから感じる風景を詠んでみてはいかがでしょうか。風と恋の俳句コンテストの締め切りも間近です。皆さまの一句をお待ちしています。

### 冬

【時候】大晦日、年越、冷たし、三寒四温、厳寒、春近し  
【天文】冬晴れ、冬の星、こがらし、北風、空風、隙間風、吹雪【地理】山眠る、霜柱、氷、つらら【生活】ポーン、すす払い、布団、餅、熱燗、湯豆腐、寄せ鍋、おでん、雪かき、こたつ、スキー、くしゃみ【行事】七五三、豆まき、除夜の鐘、クリスマス【動物】熊、狐、狸、鴨、鶴、白鳥、マグロ【植物】ミカン、木の葉、落ち葉、ハクサイ、ダイコン、ニンジン

### 新年

【時候】新年、元日、小正月【天文】初晴れ、初風【地理】初景色、初富士【生活】門松、しめ飾り、鏡餅、年賀状、お年玉、新年会、鏡開き、雑煮、数の子、カルタ、すごろく、はねつき、こま、凧揚げ、宝船、寝正月【行事】成人の日、七草、なまはげ、かまくら、破魔矢、初詣、初場所【動物】福寿草、シダ ※出典 合本 俳句歳時記 第3版 (角川書店編)

これまでの入賞作品を飾り、10回目のコンテストを盛り上げます

